

## 平成26年度 第8回教育研究評議会議事要録

日 時 平成26年12月11日(木) 14:00～16:00  
場 所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長, 伏見理事, 尾崎理事, 袖山理事, 米倉副学長, 太田副学長,  
佐川人文学部長, 生越教育学部長, 折山理学部長, 馬場工学部長,  
久留主農学部長, 高橋図書館長, 佐藤大学教育センター長, 斎藤評議員,  
澁谷評議員, 荒川評議員, 小野寺評議員, 天野評議員, 田内評議員,  
増澤評議員, 中石評議員, 新田評議員

欠席者 伊藤評議員

陪席者 馬場監事, 影山理事, 内田学長特別補佐, 木村学長特別補佐,  
羽瀧学長特別補佐, 大塚執行部スタッフ, 原口執行部スタッフ,  
学務部長, 学術企画部長, 人事課長, 労務課長, 財務課長,  
各学部事務長

### 議 題

#### 審議事項

- 1 大学改革について
- 2 教職大学院の設置について

#### 報告事項

- 1 大学機能強化経費等計画について
- 2 イノベーション研究推進プログラムの採択課題について
- 3 平成27年度予算編成に係る今後の進め方について
- 4 茨城大学における科目ナンバリングの導入について
- 5 各大学における大学改革の取組状況について
- 6 平成27年度茨城大学推薦入試実施状況について
- 7 平成27年度大学入試センター試験志願者割当について
- 8 平成25年度自己点検評価書について
- 9 年度末の主要会議日程について
- 10 監査室定期報告

#### 配付資料

- 1 文部科学省折衝の報告と今後の取り組みについて
- 1-1 茨城大学の改革(平成26年12月4日)
- 1-2 茨城大学の学部・大学院改革についてアンケートのご依頼について
- 2 教職大学院の設置について
- 3 大学機能強化経費等計画について
- 4 イノベーション研究推進プログラム採択課題一覧
- 5 平成27年度予算編成に係る今後の進め方について(案)
- 6 茨城大学における科目ナンバリングの導入について
- 7 各大学における大学改革の取組状況について
- 8 平成27年度茨城大学入学試験(推薦入試・社会人入試)合格状況
- 9 平成25年度自己点検評価書について
- 10 主要会議日程(2月～4月予定表)
- 11 監査室定期報告(平成26年11月)

議 事 概 要

## I 議事要録の確認

学長から、平成26年度第7回教育研究評議会議事要録については、既にホームページに公表済みである旨、報告があった。

## II 審議事項

### 1 大学改革について

学長から、大学改革について、12月4日の文部科学省との意見交換状況が報告され、さらに、今後の取組等については、資料1～1-2に基づき説明があった。審議の結果、今後は、全体的な宿題への対応を行うとともに、個別案件への対応を行っていくことが了承された。

#### 【主な意見】

- 文科省との意見交換における「改革の全体的な方向についての異論はなく」の表記については、「特段の意見はなく」のほうが良いのではないか。
- 改革に応じた改革補助金等の割合については、今後も増えていく可能性があり、1回の改革で終わりではなく、継続して行う仕組みを作ることが重要である。
- 評価に耐えうる改革を行って、改革補助金が取れるような改革を行っていくべきである。
- 学部改革との絡みもあることから、全学教育機構の体制について早急に検討していただきたい。
- 個別の改革案件に入る前に、改革全体にも関わるポイント制検討の予定を示して欲しい。

### 2 教職大学院の設置について

学長から、教職大学院の設置について、審議願いたい旨の提案があった。さらに、教育学部長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案どおり教職大学院を設置することが了承された。

## III 報告事項

### 1 大学機能強化経費等計画について

袖山理事から、各学部等から提案された大学機能強化経費について、執行計画を作成したのものである旨、資料3に基づき報告があった。

### 2 イノベーション研究推進プログラムの採択課題について

尾崎理事から、学長イニシアティブに基づき学内に公募を行った、イノベーション研究推進プログラムの採択課題について、資料4に基づき報告があった。

なお、学長から、今後、社会科学系分野から、社会システムを変えるような、社会イノベーションの提案を期待している旨の発言があった。

### 3 平成27年度予算編成に係る今後の進め方について

袖山理事から、平成27年度予算編成に係る今後の進め方について、資料5に基づき報告があった。

### 4 茨城大学における科目ナンバリングの導入について

伏見理事から、茨城大学における科目ナンバリングの導入について、資料6に基づき報告があった。

また、科目ナンバリングについては、導入後1、2年後を目処に見直しを行う予定である旨の補足説明があった。

- 5 各大学における大学改革の取組状況について  
伏見理事から、各大学における大学改革の取組状況について、資料7に基づき報告があった。
- 6 平成27年度茨城大学推薦入試実施状況について  
伏見理事から、平成27年度茨城大学推薦入試実施状況について、資料8に基づき報告があった。
- 7 平成27年度大学入試センター試験志願者割当について  
伏見理事から、平成27年度大学入試センター試験志願者割当数について、資料9に基づき報告があった。また、リスニング試験再試験日の対応、学内の入構規制等、補足説明と協力依頼があった。
- 8 平成25年度自己点検評価書について  
太田副学長から、平成25年度自己点検評価書について、国立大学法人評価委員会の評価結果を踏まえ、自己点検評価の内容を再点検した項目がある等、資料10に基づき報告があった。
- 9 年度末の主要会議日程について  
学長から、年度末の主要会議日程について、資料11に基づき報告があった。  
また、3月開催の教育研究評議会については、後期日程試験日と重なることから、3月13日（金）に開催することとし、4月の副学長・学部長会議及び教育研究評議会については、年度初めの第1週を避けて、第2週（4月9日）及び第3週（4月16日）に開催することが確認された。
- 10 監査室定期報告  
監査室監査係長から、監査室定期報告（平成26年12月）について、資料12に基づき報告があった。

#### IV 監事からの意見

監事から、以下のとおり意見があった。

##### ①入試ミスについて

入試ミスについては、社会的な影響が大きいことから、入試のシーズンを迎えて、引き続き十分な対応をお願いしたい。

##### ②大学ガバナンス改革について

12月8日（月）開催の監事協議会において、文部科学省から、大学ガバナンス改革については、監事が最終的な所見を示すことになるため重要な会議への出席又は報告を受ける等により改革の経過を見守るよう説明があったことから、今後のガバナンス改革の状況を注視していきたい。

#### V その他

教育研究評議会会議資料の公開について

学長から、教育研究評議会会議資料の公開について、以下のとおり確認があった。

公開：資料1～7，10～12

非公開：資料8，9

- 次回教育研究評議会開催 1月15日（木）14時から